

「企業における知財活用・知財に関する課題の実態調査」の紹介

一般社団法人 知的財産教育協会 中小企業センター

(参考) 平成25年度 中小企業等知財支援施策検討分析事業(中小企業の知的財産活動に関する基本調査) 報告書

【調査概要】

方法：インターネット調査（最大 28 項目）

収集期間：平成 27 年 8 月 18 日(金)～ 8 月 24 日(月)

対象者：当センター登録者（273 名）

知的財産管理技能士会会員および同会利用登録者（23,473 名）

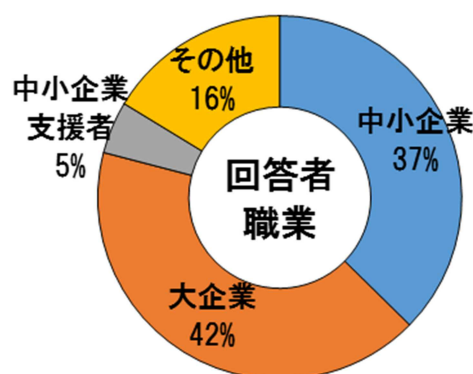
回答者：上記対象者のうち、1,274 名（回収率 5.4%）

中小企業・小規模事業者：476 名 (37.4%)

大企業：531 名 (41.6%)

中小企業支援者：59 名 (4.6%)

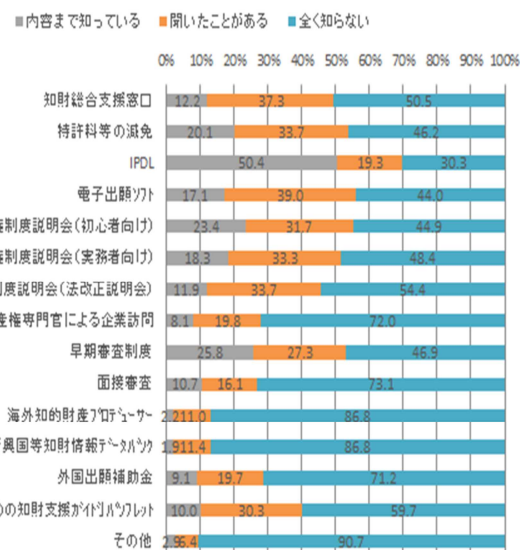
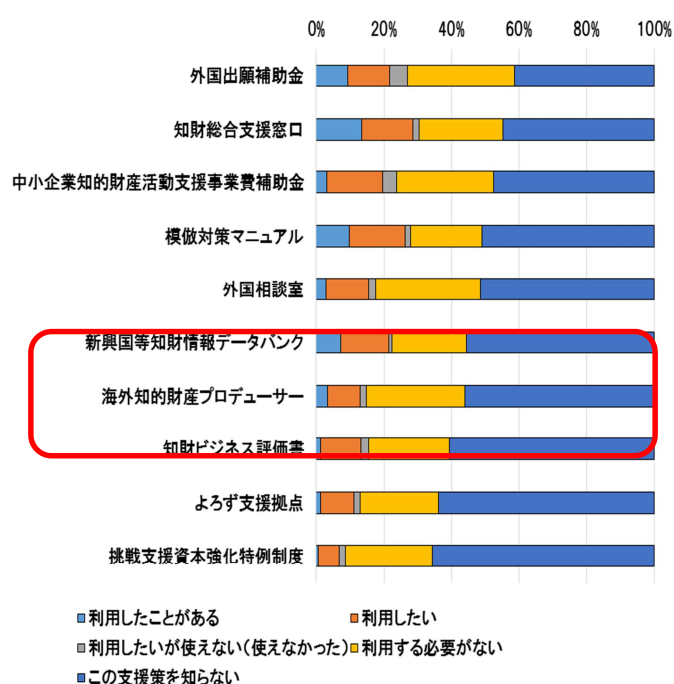
その他：208 名 (16.3%)



回答者の特徴

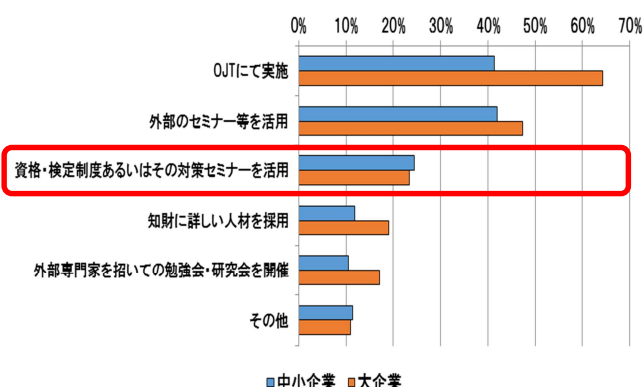
- ・約8割は企業の従業員
- ・99.7%が知的財産管理技能士

【所属企業の中小企業支援策の利用状況】

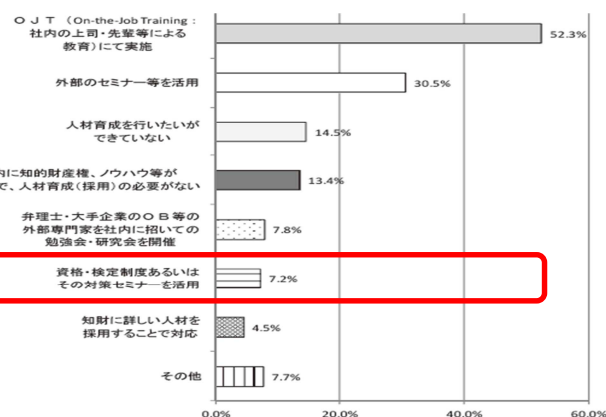


・各種支援策の認知度は、経営者よりも高い！

【所属企業における、知財に関する人材施策】



(参考) 平成 25 東京商工会議所「中小企業の知的財産に関する調査」



・中小企業の知財人材育成は、資格・検定制度の活用でOJTの不足をカバー！

アンケートの最終報告書（75 ページ）は中小企業センターのウェブサイトからダウンロードいただけます。 http://ip-edu.org/csme_survey